

審査委員(予定)



委員長 本保 芳明
国連世界観光機関(UNWTO)
駐日事務所代表

石原 義郎
株式会社航空新聞社 取締役 編集長

太下 義之
独立研究者(文化政策)
独立行政法人国立美術館理事

加藤 進
国土交通省観光庁審議官

久保 成人
公益社団法人日本観光振興協会理事長

清野 智
日本政府観光局(JNTO)理事長

関口 和一
株式会社MM総研代表取締役所長

田川 博己
一般社団法人日本旅行業協会会長

浜野 京
国立大学法人信州大学理事

藤井 真也
日本貿易振興機構(ジェトロ)デジタル貿易・新産業部長

森下 晶美
東洋大学国際観光学部国際観光学科教授

矢端 謙介
株式会社日本政策投資銀行地域企画部担当部長

涌井 雅之
東京都市大学特別教授

(敬称略・五十音順)

受賞のメリット

1. ツーリズムEXPOジャパン会場内で「ジャパン・ツーリズム・アワード受賞」の告知を行うため、外部からの評価向上、および新たなビジネスパートナーの発掘につながります
2. 受賞後、3年間は受賞のロゴを利用できるため、外部に向けてのPRが出来ます
3. 主催三団体からあらゆる機会を通じて広報されるので、受賞団体・組織内でモチベーションの向上につながります
4. ツーリズムEXPOジャパンホームページで受賞取組の紹介をします

ジャパン・ツーリズム・アワード大賞・国土交通大臣賞一覧 (第5回から国土交通大臣賞)

第1回 (2015年)



草間彌生「赤かぼちゃ」2006年 直島・宮浦港緑地 写真:青地 大輔

瀬戸内国際芸術祭実行委員会
瀬戸内国際芸術祭の
開催による地域再生の取組

第2回 (2016年)



飛騨高山国際誘客協議会
官民協働での
外国人観光客の誘致・受入

第3回 (2017年)



南三陸ホテル観洋
「震災を風化させないための
語り部バス」による地域交流
活性化の取組

第4回 (2018年)

一般社団法人雪国観光圏
地域連携DMOによる新たな
ブランドづくり「真白き世界に
隠された知恵に出会う」



第5回 (2019年)

株式会社百戦錬磨
「農泊」と「世界」をつなぐ
地域活性化サービス



問い合わせ先(担当窓口)

ジャパン・ツーリズム・アワード 募集事務局

TEL: 03-5246-7221 E-Mail: info@jta.event-infodesk.com 受付時間/平日 10:00~18:00

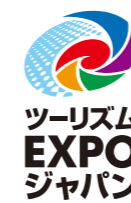


2020年度 第6回「ジャパン・ツーリズム・アワード」 ＜観光交流による成長を全国に波及させる＞

ツーリズムEXPOジャパン

募集要項

募集期間: 3月2日~5月29日



「ツーリズムEXPOジャパン2020 リゾート展 in 沖縄」開催概要

- 〈開催日〉2020年10月29日(木)~11月1日(日)
- 〈会場〉沖縄コンベンションセンターならびに周辺施設
- 〈主催〉公益社団法人 日本観光振興協会(JTTA)
一般社団法人 日本旅行業協会(JATA)
日本政府観光局(JNTO)
- 〈同時開催〉Resortech Okinawa おきなわ国際IT見本市
- 〈合同開催〉VISIT JAPAN TravelMart(VJTM)2020
~EAST ASIA~(予定)



第5回「ジャパン・ツーリズム・アワード」国土交通大臣賞 株式会社 百戦錬磨

国土交通大臣賞という名誉ある賞を頂き、誠に有難ございます。弊社は創業以来、「明確すぎる移動目的の造」というコーポレート・ミッションのもと、世界標準の農泊に着目し、農泊を通じて地域活性化に努めて参りました。現在は地域の個性溢れるユニークな宿泊施設のプロデュースや運営、自社サイト「STAY JAPAN」等を活用した集客を行っており、今後は、地域個性を活かした農泊をより多くの地域に広げ、世界中の旅行者と地域の交流が活性化するよう、一生懸命に精進する所存です。



田端観光庁長官、上山社長、ミス日本みどりの女神(左から)

2020年度 第6回「ジャパン・ツーリズム・アワード」募集要項

趣旨

国内外の人々の交流が日々拡大する中で、観光は雇用機会の創出、社会経済の活性化、相互理解の深化を実現させ、日本のみならず世界の成長戦略として位置付けられています。

ツーリズムの発展には旅行業、運輸・宿泊業のみならず自治体、農林水産業、製造業、サービス業、IT産業など幅広い分野の産業・組織が関与しており、その裾野の拡大は目を見張るばかりです。

本アワードはツーリズムの発展・拡大に貢献し、「ツーリズムEXPOジャパン」とのシナジー効果に寄与、または国内・海外の団体・組織・企業の持続可能で優れた取り組みを表彰するものです。受賞取り組みを広く社会に知らしめることで、ツーリズムへの理解を進めると同時に、モデルとしてさらなるツーリズムの発展に寄与することを目的とします。

各賞(予定)

国土交通大臣賞

1本 表彰状と副賞が授与されます

エクセレントパートナー賞

1本 表彰状が授与されます

DMO 推進賞

DMO 推進賞

1~2本 表彰状が授与されます

地域の観光振興を推進するDMOの優れた取組を表彰します

メディア・プロモーション賞 NEW

1~2本 表彰状が授与されます

効果的なプロモーションを行ったメディアを表彰します

UNWTO 倫理賞

1~2本 表彰状が授与されます

観光を通じて地域社会の課題解決・価値向上を進めている優れた取組を表彰します

リスクマネジメント賞 NEW

1~2本 表彰状が授与されます

観光危機管理に関して効果的なマネジメントを行っている取組を表彰します

入賞 15~20本程度 表彰状が授与されます

観光庁長官賞

3本 表彰状と副賞が授与されます

学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード

1本 表彰状が授与されます

観光を学ぶ学生代表審査委員20名が独自の目線で優れた取組を表彰します

デジタル活用賞

1~2本 表彰状が授与されます

デジタル・テクノロジーを活用して観光振興を進めている取組を表彰します

エンターテインメント推進賞 NEW

1~2本 表彰状が授与されます

エンターテインメントを活用して観光振興を進めている取組を表彰します

スタートアップ賞 NEW

1~2本 表彰状が授与されます

取組期間が3年未満の革新的な取組を表彰します

審査について

応募資料をもとに観光を始めとする各界の有識者で構成する審査委員会(審査委員長:本保芳明国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所代表)にて各賞を決定し、表彰します

審査ポイント

審査を行う上での選定ポイントは次の4ポイントです

斬新性・革新性

- ◆取組自体がイノベーションを促進しているか?
- ◆新しいビジネスモデルとして新たな市場を開拓しているか?

事業性

- ◆収益・財源確保が見込まれ、今後も安定的に取組を実施できるか?
 - ◆利用者の満足度が高い等、市場に受け入れられリピーターなどが獲得出来ているか?
- *最長で直近5年間の取扱人数、来訪者数、取扱件数、実施回数、観光消費額・経済効果を記入ください

発展性

- ◆取組がモデルとして、他の地域へのヒントとなり横展開が可能であるか?
- ◆交流拡大など、取組自体の発展が期待でき、さらなる進展を実現できるか?

社会性

- ◆地域社会との共生を図り、地域魅力の向上など地域に恩恵があるか?
- ◆歴史・文化遺産の保全、人材育成、ユニバーサルデザイン、ダイバーシティ、リスクマネジメントなど持続可能な社会の実現に貢献しているか?



●SDGsとは

社会の持続的発展を目指し、国連が2030年までに達成するために掲げた目標でSustainable Development Goalsの略です。17の目標と169のターゲットが定められていますが、ツーリズムが目標達成に果たす役割は大きいと考えられています。

<https://imacocollabo.or.jp/about-sdgs/>

●連携アワード(それぞれの応募者に対し、相互にアワードの紹介をする予定です)

スポーツ文化ツーリズムアワード(主催:スポーツ庁・文化庁・観光庁)

エコツーリズム大賞(主催:日本エコツーリズム協会)

産業観光まちづくり大賞(主催:全国観光産業推進協議会)



環境省



JAPAN ECOTOURISM SOCIETY

スケジュール

応募締切 2020年5月29日(金) 23:59 厳守

*応募データ登録時刻による
*締切間際の場合は、通信状態により締切に間に合わない
場合がありますのでご注意ください

2020年6月

第一次審査

2020年7月中旬

第一次審査結果発表

2020年8月上旬

最終選考会

2020年8月下旬

最終選考結果発表

2020年10月29日

表彰式

(沖縄コンベンションセンター)

応募方法

ツーリズムEXPOジャパン2020の公式ホームページにある応募フォームに従って取組概要を入力の上、応募ください。

▼下のQRコードでもアクセス可能です。

A4用紙3~5枚程度にまとめた取組概要を補足する資料を添付して頂くことを強く推奨いたします。

(連続応募の場合、前回応募からの進展部分を記載してください。)

画像等の添付も応募フォームよりアップロードできます(必ずキャプションをつけて頂き何の画像が分かる様にしてください)

ツーリズムEXPOジャパン2020公式ホームページ <https://www.t-expo.jp/biz/program/award.html>



*1 写真の添付については容量25MBを最大とします

*2 応募資料に添付する写真・画像等の著作物については、当該取組が受賞した際に主催者が作成する受賞取組一覧等の制作物への掲載を許諾するものとします

*3 応募段階で事業開始している取組を応募条件とします *4 数値実績の記入は必須です *5 入力途中でも応募内容の保存および変更ができます

応募について

ジャパン・ツーリズム・アワードは次の領域で募集を行います。

領域について

国内・訪日
領域

日本国内旅行および
訪日外国人旅行の
拡大・活性化への取組

海外領域

日本国外における旅行
需要の拡大・活性化への
取組(日本からのアウト
バンドも含まれます。)

《重要》今年より応募条件を緩和し、応募時点で事業開始している取組は応募出来る事になりました。なお、応募フォームに記載する数値実績については、計画値を記載してください

応募対象

国・政府、観光局、大使館、自治体、観光協会(機構)、DMO、NPO法人、旅行会社、運輸・交通機関、宿泊、流通、食品、ICT、農林水産業・加工業、伝統工芸、みやげ品製作、販売業、TV局、新聞社、出版社、フィルム・コミッション、スポーツ・コミッションなどでツーリズムの拡大に資する事業展開をし、かつ成果を残している組織、企業、団体、個人

※数値成果は、ツーリズムの拡大に寄与していることが分かる数値をご記入ください。

例:誘客効果・実績(人数・団体数)、経済波及効果、などをご記入ください

取組事例

地域独自のコンテンツ(伝統芸能・文化・工芸の伝承・普及、地域産品の開発・発掘、ゆるキャラ等)を活用したプロモーション(TV番組・映画の製作、イベントの開催、デジタル映像の製作、SNS、ポスターの活用など)、DMOなどによる観光地域づくり、旅行商品開発・販売(シリーズ型・着地型観光)、デジタルを活用したサービス提供、イベント創出などMICEの取組、テーマツーリズム(ユニバーサル・ツーリズム、エコ・ツーリズム、アドベンチャー・ツーリズム、スポーツ・ツーリズム、フード・ツーリズム、エンターテインメント・ツーリズム、ラグジュアリー・マーケット等)による交流拡大への取組、震災復興プログラム、観光人材育成等

▼補足事項

1. 法人格の有無は問いません
2. 複数の団体・企業での取組も対象にします
3. 連続応募も可能です(前回の応募からの取組内容の進展の明示が必要です)
4. 受賞取組の連続応募も可能です(ただし、事業の拡大・発展を条件とします)
5. 同一団体・組織でも取組内容が異なる場合は複数案件の応募も可能です
6. 応募段階で事業開始している取組を対象とします

受賞者の声

- 受賞により組織内での評価が高まったことで、従業員のモチベーションが向上し、業務の質に変化があった。(自治体、地域協議会)
- 地元のTV局・新聞から取材申込を受け、TV放映・新聞に掲載された。(自治体、地域協議会)
- 今回のジャパン・ツーリズム・アワードでの連続受賞を目標に新たなアイデアを出そうとする機運が高まった(自治体、地域協議会)
- 受賞を機にツアーバスに受賞ペナントを掛け参加者に商品の優位性をアピール出来た。また、今回の企画商品のパンフレット作成に際しアワードロゴを掲出することで商品の優位性を出す事が出来る。(観光案内業者、旅行会社)
- 他地域から講演やパネラーの依頼を受けた。(自治体、観光案内業者)
- 自治体の広報誌に取り上げられた。(地域協議会、DMO)
- 受賞フラッグを事務所等へ掲出、アワードロゴをパンフレット等に掲載したことでお客様から声をかけられる機会が増えブランディング効果があった。(宿泊施設、旅行会社)



受賞ロゴが入った横断幕(湯田ダム)



ツアーバス内の受賞ペナント(JTB)